

大阪・関西万博まであと2年 堺市の小学生が JICA 留学生とけん玉で交流

2023年3月7日(火) 14:45-15:30

会場：堺市立宮山台小学校・体育館
〒590-0101 大阪府堺市南区宮山台2-2

独立行政法人国際協力機構関西センター(JICA 関西)は堺市立宮山台小学校と連携し、同校の1・2年生120名とJICA留学生17名のけん玉を通じた交流会を、3月7日(火)に開催します。

今回の取り組みは大阪・関西万博を2年後に控え、「**児童たちに、世界に興味を持ち、広い視野で国際的な感覚を身につけてほしい**」と願う宮山台小学校の豊泉暁子(とよいずみ・きょうこ)教諭の呼びかけで実現しました。**豊泉教諭は2018年から約2年間、JICA海外協力隊として大洋州にあるフィジー共和国にて活動**しました。現地では、教育省カリキュラム開発局に所属し、体育の教科書編纂やより良い体育授業の実施を目指して、教員向けのワークショップなどを実施する活動を行っていました。現地での経験から、日本に暮らす子どもたちにも早い段階から世界に触れる機会を持ってほしいという想いと同時に、**体を動かすことで言葉を介さなくてもコミュニケーションができることを実感し、子どもたちにも体験してほしいと感じた**と言います。

当日は、小学1・2年生120名と世界15か国から来日し、関西の大学院で学ぶJICAの留学生17名がけん玉を通して交流します。小学生が生活科の授業で学んだけん玉を留学生に教え、交流会の最後にはみんなで一緒に技を披露します。万博に向けて動き始めた大阪の子どもたちと世界の交流をぜひご取材ください。

小学生や教諭、留学生へのインタビューも可能です(必要な場合、日英の通訳も可能です)。取材をご希望の報道関係者のみなさまは、**3月5日(日)までに**JICA大阪デスク(下記連絡先)までお問合せください。

<参加予定の留学生出身国>

エジプト・セネガル・ナイジェリア・ベナン・コートジボワール・ルワンダ・エスワティニ・ジンバブエ・南アフリカ・マダガスカル・ザンビア・シリア・バヌアツ・インドネシア

<当日のスケジュール> ★小学生4~6名の17グループに、留学生1名ずつが入って交流予定★

14:00 留学生 学校着 ⇒ 民族衣装へ着替える

14:40 留学生が体育館へ移動し、授業スタート

①講師自己紹介 ②小学生が英語で自己紹介 ③けん玉紹介&練習 ④留学生が自国の昔遊びを紹介

⑤全員で輪になり技をする ⑥生徒からの挨拶&集合写真

15:40 校内ツアー(学校の先生の案内で、日本の小学校を留学生が見学)

<発案者:豊泉暁子教諭>

2018年4月~:JICA海外協力隊・フィジー派遣
教育省カリキュラム開発局にて活動

2020年4月~:堺市立宮山台小学校にて勤務
現在小学2年生担当



フィジーでの活動の様子

【本件に関する問い合わせ先】

JICA大阪デスク トランティ美佳(トランティミカ)

TEL: 080-8506-3716(携帯) E-mail:jicadpd-desk-osakafu@jica.go.jp